

SIEMENS



©Disney

Answers for life.

「うちの子アレルギーかな？」
と思ったら

監修：大阪府豊中市 さもり小児科 佐守友仁 先生

アレルギー疾患は、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、気管支ぜんそくと病気の形こそ違いますが、正しい診断と治療、適切な自己管理によりコントロールができる病気です。まず、相談しやすい先生にしっかりと診断してもらい、長くかかるかもしれませんが、必ずいい状態を維持できると信じて、取り組んでいきましょう。

私たち小児科医が診察する場合、風邪や発熱、肌のトラブルなど、どのような訴えであれ、必ず行うのが詳しい問診です。「うちの子、アレルギーかな?」と思ったら、お子さんの症状をきちんと整理することが大切です。そこで私は皆さんに英語の授業で習った「5W1Hの法則」を利用して、症状をあらかじめ整理する方法をご紹介します。私たち医師が知りたい情報も、このようにまとめてあると非常に分かりやすいのです。

5W1Hの法則

- ① **Who** (だれが?)
- ② **What** (どんな症状がでましたか?)
湿疹、かゆい、喘息(ヒューヒュー、ゼーゼー)など
- ③ **When** (症状はいつからですか?)
生後3ヶ月頃から、今年の春ころから、など
- ④ **Where** (どの部分に症状がでましたか?)
顔に湿疹、腕にじんましん、お腹が痛い、目がかゆい、など
- ⑤ **Why** (何かをした時、後など、思い当たることは?)
ネコと遊んでいる時、夕食の魚を食べた後、など
- ⑥ **How** (症状に気付いたのは?)
発疹が出た、かゆがった、咳がとまらなくなった、など

皮膚のトラブル・・・

皮膚のトラブルで多くみられるのが乳児期の顔面、頭部に見られる湿疹(乳児湿疹)と、何か食べ物で引き起こされたと考えられる皮膚の変化(湿疹、じんましんなど)があります。

乳児湿疹

赤ちゃんの顔や体に出る赤い湿疹を総称して「乳児湿疹」と呼びます。食べこぼしの汚れや汗などが原因で赤くカサカサになり、かゆみを伴うことがあるのが特徴です。なかでも代表的なのが乳児脂漏性湿疹です。乳児脂漏性湿疹は、だいたい生後2週間から1歳くらいまでの間に起こる湿疹でおでこや眉のあたりに黄色いかさぶたの様なものを良く見かけます。多くの赤ちゃんが経験する皮膚の病気です。私たちの皮膚には毛根の辺りに皮脂腺というものがあります。皮膚を外部からの刺激や細菌から守るために、ここから皮脂を分泌しています。赤ちゃんは、ママのおなかの中にいたときにもらったホルモンの影響により、皮膚の分泌が活発になるため皮膚のトラブルが起こりやすいと考えられています。

食物アレルギーかな?

なかなか治らない乳児湿疹が、ひょっとしたら何か食べ物が原因となっているかなと感じられる方は多いと思います。乳幼児期のアトピー性皮膚炎はすべてが食べ物によって起こるとは限りませんが、その存在が大きく関与している場合があります。アトピー性皮膚炎は、本人や家族にアレルギー反応を起こしやすい体質がある人や、乾燥肌で皮膚のバリア機能の低下している人などに、環境因子が複雑に加わって発症する病気と言われていますが、発症のメカニズムはまだ良く分かっていません。「初めて粉ミルクや鶏卵を食べて肌が真っ赤になった」とか「バナナを食べたらじんましんが出た」などと言ったはっきりしたエピソードがあれば、強く食物アレルギーの関与が疑われますが、アトピー性皮膚炎=食物アレルギーではありません。素人判断は危険です。症状がひどくならないうちに専門医の診断を受けてください。

それでは、正しいスキンケアとは

皮膚を清潔に!

低刺激性の普通の石鹸をよく泡立て、素手、もしくは天然海綿などを使って肌を優しく洗って、汗や汚れや皮膚についた刺激物を洗い落とします。



乾燥の予防!

保湿することにより、バリア機能の回復と維持を図ります。保湿薬には医師が処方する医薬品から薬局で買える市販品まで様々なものがあります。

肌の状態に合わせて使用しますので、医師・薬剤師に相談のうえ使用するようにしましょう。スキンケアで常によい肌の状態を保ちましょう。入浴後に塗るとより効果的です。

咳がとまらない、鼻水がなかなか治らない

「しばらく前から、鼻水がよく出ていましたが、熱もなく元気でした。でも、2～3日前から咳き込むようになり、昨日は夜中にも咳き込み、よく眠れませんでした。」

私たちの小児科ではよく聞かされる話です。発熱を伴わないただの鼻水、咳は受診機会が遅くなり、かなりこじれてしまっている患者さんもよく経験します。

ただの鼻かぜなのか、なにか病気があるのでしょうか?

アレルギー性鼻炎とその周辺

あまり小さい子どもにはアレルギー性鼻炎はないと思われる方もいるかもしれませんが。風邪などの一般的なウイルス感染が引き金となり、気管支ぜんそくやアレルギー性鼻炎に進行していくこともあります。また最近、流行していると話題になった「RSウイルス感染症」も気管支ぜんそくとならんで、注意が必要となっています。



第3世代のアレルギー検査

【アレルゲン一覧表】

<p>たまご</p>  <p>卵白 卵黄 オボムコイド</p>	<p>魚・魚卵</p>  <p>サケ マグロ アジ サバ イワシ タラ カレイ イクラ タラコ</p>	<p>くだもの</p>  <p>リンゴ バナナ キウイ メロン モモ オレンジ イチゴ マンゴー 洋ナシ スイカ グレープフルーツ アボカド</p>	<p>ペット(動物)</p>  <p>ネコ上皮・皮膚 イヌ皮膚 イヌ上皮 ハムスター上皮 ウマ皮膚 ウシ皮膚 家兎上皮 ラット マウス モルモット上皮 マウス上皮 ラット上皮 ラット尿蛋白 ラット血清蛋白 マウス血清蛋白 ヤギ上皮 羊上皮 豚上皮 アヒル羽毛 セキセイインコ羽毛</p>	<p>雑草(夏~秋の花粉尘)</p>  <p>ブタクサ ブタクサモドキ オオブタクサ ニセブタクサ ニガヨモギ ヨモギ フランスギク タンポポ(属) ヘラオオバコ シロザ オカヒジキ アキノキリンソウ オナモミ(属) アオゲイトウ ハマアカザ(属) ニワトコ(属) イソホウキ ヒメスイバ ヒカゲミズ(属) イラクサ カナムグラ</p>	<p>イネ科(春~夏の花粉尘)</p>  <p>ハルガヤ ギョウギシバ カモガヤ ヒロハウシノケグサ ホソムギ オオアワガエリ アシ ナガハグサ コヌカグサ(属) セイバンモロコシ コスズメノチャヒキ ライ麦(花粉) シラゲガヤ オート麦(花粉) 小麦(属)(花粉) オオスズメノテッポウ スズメノヒエ(属)</p>	<p>樹木(春の花粉尘)</p>  <p>スギ ヒノキ カエデ(属) ハンノキ(属) シラカンバ(属) コナラ(属) ブナ(属) マツ(属) クワ(属) ハシバミ(属) ビャクシン(属) ニレ(属) オリーブ クルミ(属) カエデバズカケノキ ヤナギ(属) ハコヤナギ(属) トネリコ(属) ユーカリ(属) アカシア(属) メスキート カユブテ ペカン ホソイトスギ モクマオウ</p>	<p>ミックスアレルゲン</p> <p>真菌パネル ペニシリウム クラドスポリウム アスペルギルス カンジダ アルテルナリア</p> <p>動物パネル2 ネコ上皮・皮膚 イヌ皮膚 モルモット上皮 ラット上皮 マウス上皮</p> <p>雑草パネル5 ブタクサ ヨモギ フランスギク タンポポ(属) アキノキリンソウ</p> <p>イネ科植物パネル5 ハルガヤ ギョウギシバ カモガヤ オオアワガエリ アシ</p> <p>食物パネル7 卵白 牛乳 小麦 米 ピーナッツ 大豆</p> <p>食物パネル4 小麦 トウモロコシ 米 ゴマ ソバ</p>
<p>乳製品</p>  <p>牛乳 CHEDDARチーズ カゼイン α-ラクトアルブミン β-ラクトグロブリン</p>	<p>穀物・まめ類</p>  <p>小麦 ピーナッツ 大豆 米 ソバ ゴマ グルテン トウモロコシ ライ麦 大麦 オート麦 エンドウ インゲン アーモンド ココナッツ ハシバミの実 (ヘーゼルナッツ) ブラジルナッツ ペカンナッツ カカオ クルミ</p>	<p>野菜・その他の食品</p>  <p>トマト ニンジン ジャガイモ ヤマイモ サツマイモ セロリ パセリ タマネギ タケノコ ホウレン草 レタス カボチャ ニンニク 麦芽 ビール酵母 マスタード</p>	<p>室内のホコリ</p>  <p>ヤケヒョウヒダニ コナヒョウヒダニ アシブトコナダニ サヤアシニクダニ ケナガコナダニ イエニクダニ ハウスダスト1 ハウスダスト2 ハウスダスト6</p>	<p>昆虫(吸入)</p>  <p>ガ・ユスリカ(属) ゴキブリ</p>	<p>カビ</p>  <p>ペニシリウム クラドスポリウム アスペルギルス ムコール カンジダ アルテルナリア マラセチア ヘルミントスポリウム フザリウム ステムフィリウム リゾプス オーレオパシジウム フォーマ エビコッカム カーブリア</p>	<p>その他</p> <p>ラテックス 絹 アニサキス</p> <p>黄色ブドウ球菌・ エンテロトキシンA</p> <p>黄色ブドウ球菌・ エンテロトキシンB</p>	

**Global Siemens Healthcare
Headquarters**
Siemens Healthcare GmbH
Henkestrasse 127
91052 Erlangen,
Germany
Telephone: +49 9131 84-0
www.siemens.com/healthcare

**Global Division
Siemens Healthcare Diagnostics Inc.**
511 Benedict Avenue
Tarrytown, NY 10591-5005
USA
www.siemens.com/diagnostics

発行
**シーメンスヘルスケア・
ダイアグノスティクス株式会社**
〒141-8673
東京都品川区大崎1-11-1
ゲートシティ大崎 ウエストタワー
お客様支援センター
TEL 0120-543-455

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクスは、革新的な製品群、総合的なソリューション、高品質なサービスと万全のサポート体制で臨床検査をサポートし、早期発見・診断・治療・ケアまでのヘルスケアにおいて、患者様にとって最適な医療の実現を目指します。

FIM0312-A15

www.siemens.co.jp/diagnostics